

平成19年度第5回 公立大学法人熊本県立大学教育研究会議  
議 事 録

日 時：平成19年9月25日（火）午前11時～午前11時35分

場 所：公立大学法人熊本県立大学 大会議室

出 席：学長 米澤和彦  
副学長 古賀 実  
事務局長 角田岩男  
文学部長 三木悦三  
環境共生学部長 大和田紘一  
総合管理学部長 松野了二  
学術情報メディアセンター長 松岡 泰  
委員 河原畑 廣

欠 席：委員 源島真一郎、委員 坂本元子

オブザーバー：文学研究科長 半藤英明、アドミニストレーション研究科長 永尾孝雄、  
総合管理学部教授 高埜 健

事務局：豊田事務局次長、手島総務課長、稲葉企画調整室長、井上教務入試課長、鉄戸学生  
支援課長、田中学術情報メディアセンター事務長、安達入試班長、枝國主幹、元島主幹、  
郡山参事

1 開会（進行：豊田事務局次長）

2 学長挨拶

3 議題（議長：米澤学長）

（1）審議事項

平成20年度入学者選抜における合格者決定について

・総合管理学部自己推薦型入試

松野総合管理学部長から、資料1-1及び資料1-2（会議後回収）に基づき、「総合管理学部自己推薦型入試の定員50名に対し、225名が志願した。志願者が200名を超えたので書類選考を実施し、書類選考に合格した200名全員が第一次選考を受験した。第一次選考と第二次選考の点数の合計点の上位55名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

・大学院環境共生学研究科（博士前期課程）秋季募集

大和田環境共生学研究科長から、資料2-1及び資料2-2（会議後回収）に基づき、「秋季募集の定員20名に対し、一般選抜に15名が志願し、14名が受験した。合否判定の基準である1科目3割以上かつ合計点数が総点の概ね6割以上を満たした14名全員を合格としたい。また、社会人特別選抜に4名が志願、受験した。合否判定の基準である1科目3割以上かつ合計点数が総点の概ね6割以上を満たした上位3名を合格としたい。」と説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

・環境共生学部環境共生学科居住環境学専攻編入学試験

大和田環境共生学部長から、資料3-1及び資料3-2（会議後回収）に基づき、「居住環境学専攻編入学試験を1名が志願、受験した。合否判定の基準である

1 科目3割以上かつ合計点数が総点の6割以上であったので合格としたい。なお、2年次への編入としたい。」との説明があった。  
審議の結果、案のとおり議決した。

非常勤講師の採用について

事務局から、資料4に基づき、平成19年度後期授業に係る非常勤講師7名について、平成19年10月1日採用としたい。」との説明があった。  
審議の結果、案のとおり議決した。

#### 4 閉会